

ARCO-140 20241126

秋・紅葉・白金台

T°KY° METR°P°LITANTEIEN
ARTMUSEUM

東京都庭園美術館

ウォーキング

2024

11月末になると寒い日も。月末26日第4火曜日はWINGS 紅葉ウォーキング実施日。例年紅葉を楽しませてもらっている。欲張って紅葉のみでなく美術の秋と食欲の秋をも味わいたいと、東京都庭園美術館を探訪することに。今年は庭園内の茶室を公開している。

紅葉+茶室+美術館+ランチの四重奏で喜ばせてもらおうかと。

アクセス

JR 中央線で杉並から新宿駅に。山手線に乗換えて4駅先の目黒駅へ。東京都庭園美術館へは徒歩で10分。でも今日は歩数少なめにしようとBUSで目黒通りを白金台5丁目迄。少し戻って自然教育園前を通り過ぎて庭園美術館正門前に到着。



目黒駅西口



美術館前

ところが美術館は展示物入れ替えのため本日休館と……。やむを得ず庭園のみの回遊に。入場料100円。長いアプローチを進む。美術館＝朝香宮前邸を西南側の日本庭園へと降りて行く。

↓ 美術館



茶室 ↑ ↑ 池 ↑ 美術館前広場 庭園地図



旧朝香宮亭＝庭園美術館

和室・庭園の紅葉

旧朝香宮亭の美術館前から西南側の谷側に有る茶室へ細い園道に案内されながら降りて行く。紅葉は深まりつつあるが、今年は紅く染まっていない？夏が暑すぎると紅葉は深まらない？

いとの説も。それでも太陽の日差しを浴びながら葉裏から覗く紅葉は黄緑を混ぜながら美しい。

茶室～日本庭園に

茶室は通年開放されていないのだが、この秋は特別に広間迄開放。窓から覗き見る池と紅葉とのアンサンブルが心を落ち着かせてくれる。詫び茶の接待を頂ければ、なお結構なのだがそこまでのサービスは？池廻りを紅葉を仰ぎ見ながら一回り。見上げとなる紅葉は光を透して美しく輝いている。



茶室「光華」かけ藁は日々好日



茶室「光華」広間からの風景



池廻りの紅葉

和風庭園池周り～西洋庭園へ

広葉樹林は南側に向かって上り勾配。緩やかな坂を U 字状に進んで西洋庭園に。庭園の南側端は目

黒通り際迄広がっている。芝庭が綺麗に整備され気持ち良い。



西洋庭園にて

椅子席で一休み。記念撮影。出口前の大銀杏が真黄色に染まっている。



さて WC は美術館脇にしか無いと。逆戻り。アプローチを一往復半することに。



再び美術館前へ

秋味を求めてランチに

俗称白金プラチナ通り迄は徒歩5分程。プラチナ通りには和風〜エスニックまで何でも有り。蕎麦にしたいとは思うのだが、蕎麦一枚で2000円超えは如何なものかと？同ストリート中央部の南米ペルー料理店 **tender house** へ。

プラチナ通り街路樹のイチョウ並木が黄葉して秋を感じる。ランチセット2100円をオーダー（白金では安い方？）俗称に合わせてナカナカの美味と雰囲気だった。



プラチナ通りの黄葉



tender house 外観



内観

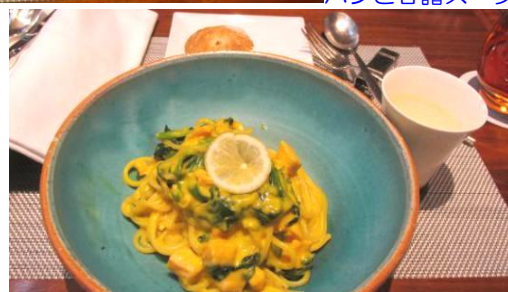
ランチセット ¥2100 を



前菜



パンと甘藷スープ



スパゲティーA：とてもクリーミー



スパゲティーB：こちらもグー



コーヒーもマイルド

美術館に代えてもう少し 紅葉を求めて

もっと紅葉を見てみたいと。
結婚式場**八芳園**に足を延ばすこと
に。この庭園は大久保彦左衛門の屋
敷蹟。良く整備されていて紅葉の名
所。もう少し色づけば入場料を払い
たいほど。足を延ばして良かったと。



八芳園



長屋門



門横の銀杏



谷間の池と紅葉



庭園・紅葉。池中の緋鯉は1m程も

エピローグ・解散・言い訳

少なめのウォーキング歩数にと
いながら6000歩程に。BUSで
目黒駅へ。同駅で自由解散に。紅葉
ウォーキングとして庭園美術館を対
象としていたが、当初計画段階では
八芳園も候補としてみたのだが、改
修工事中で何年か先迄観ることは叶
わないと。

TokyoRedGarden2024 として開
館していることをつい数日前に知っ
たのだった。庭園美術館の東側には
自然教育園も有り白金ゾーンは秋・
紅葉・味を楽しむに事欠かない。来
週あたりは紅葉真っ盛りとなりそう
だ。

さて本年度のウォーキング締めは
白金台紅葉として12月は**2025年**
のウォーキング計画検討会を予定。
WINGSは結成**2012年**から**12年**。
よく歩き続けてこれたと感動・感
謝。

2025年も ARCO（アルコー歩こー）

20241126

Suginami WINGS

記 J U S T i n g